### 伊達 vol.26 議会広報委員会2012.6.14

Date city Assembly

- 議会構成 2 一般質問 4
- 3月定例会審議議案 5
- みなさんからの請願・陳情 ⑨
  - 議会のうごき 10









(平成24年5月1日現在)

第2回臨時会は5月1日開催され、各常任委員会の委員の選任、正副委員長の互選、一般事務組合議員の 選挙が行われました。議会の構成は次のとおりです。

議長



副議長



齋 藤 談 和ず

(65) 月舘町布川字新屋敷37 [無所属]

◎委員長 ○副委員長 委員は議席順に紹介



### 総務 常任委員会



**◎佐々木** 彰 (47)

霊山町掛田字西裏52-2 [無所属]



大和田俊一 一郎 きるき (58)

梁川町五十沢字宮下16 [無所属]



中がかりら 正明まさあき

梁川町字田町5-1 [無所属]



公治に

**清**ぜいの



月舘町月舘字町37-2 [無所属]



梁川町山舟生字鹿野新田55 [無所属]



齋藤 藤 和かずんど (65)

月舘町布川字新屋敷37 [無所属]

### 生活産業 常任委員会

[無所属]



**○佐藤** 

**実**% (51)



○**大橋** 良りょういち (64)

霊山町大石字院主1 [無所属]



菅がんの

明ă

(35)霊山町上小国字栗ノ口13 [無所属]



邦 夫 (68)

菊青 地ぁ



(54)

菅野與志昭なかんのょ しあき

熊ま 田だ 昭 次 (61)

保原町金原田字二田ノ入30-2 [無所属]

[民主党]

### 文教福祉 常任委員会



梁川町字北町頭6-1 [無所属]

◎松本

**善**化

大けおれただ

**一**いちろう

◎安藤

**喜**いましあき

菅カ

野の

富を



(50) 保原町字西町66-11 [無所属]

○佐藤 彦

直なお

毅き

**原**は 田だ



丹治千代子(65) 霊山町山戸田字土関12 [社会民主党]

**吉**むだ

政<sup>養</sup> (72)



**誠**ざ 梁川町東大枝字北町2 [無所属]

小ぉ 野の



保原町字栄町100-5 [公明党]



佐々木英章のであき 沓形10-6 [日本共産党]



中志和田39 [無所属]

### 建設水道 常任委員会



(59)梁川町二野袋字志津1 [無所属]



建た 夫 (64) 梁川町新田字東前51 [無所属]



фť

佐⋷

藤ら

議会運営委員

高橋はし

伏黒字南屋敷5-3 [無所属]



**天**部(64) 保原町富沢字上二ノ田102 [日本共産党]



保原町字実町55 [無所属]



勲は (74)梁川町柳田字東郷内72-2 「無所属]

八原菅丹佐 巻 田 野 治 藤

伊達地方衛生処 直

福島地方水道用水 供給企業団議会 橋 田 由政

部

事

務

組

合

大菊 橋 野 橋 地 與 良邦公 勲吉夫由昭 一夫治

伊達市議会事務局〔市役所本庁舎3階〕

建 與 千代子

一夫昭

〒960-0692

伊

大和 菅

田

明

福島県伊達市保原町字舟橋180番地

電話番号: 024-575-1217 FAX番号: 024-575-5339

メールアドレス

gikai@city.date.fukushima.jp

委 委 委 委 副 委 委員 議会広報委員会 員 長 員 中位々 佐藤 大條

明毅郎明彰 実

松安 本善 平 昭

半菅佐小佐 野藤野木 富 誠 隆夫実滋彰

### 3月定例会



### 一般質問議員と質問項目

### ■3月14日登壇

### ■大橋 良一 議員

1.市長「2期目2年」の市政運営の総括と向後の運営について

### ■原田 建夫 議員

- 1.梁川小学校建設促進について
- 2. 亜炭廃坑による陥没と沈下の対策について

### ■菅野 富夫 議員

- 1.除染の促進について
- 2.ホールボディカウンターでの検査促進について
- 3.水稲の作付制限について

### ■菊地 邦夫 議員

- 1.国及び東電への賠償請求について
- 2.伊達市復興計画について

### ■佐藤 直毅 議員

- 1.食の安心への取り組みについて
- 2.避難者の帰還へ向けた取り組みについて
- 3.放射能教育と学習指導要領改訂への対応について
- 4.総合的な観光戦略と文化財等整備事業について

### ▼大條 一郎 議員

- 1.成年後見制度への取り組みについて
- 2. 高齢者見守りネットワーク事業について
- 3.再生可能エネルギーの導入拡大について
- 4 放射線対策について

### ■3月15日登壇予定

### ■佐々木 彰 議員

- 1.放射能に関する測定と活用方法について
- 2.放射性廃棄物の処理について
- 3.伊達市に来てもらう取り組みについて

### ■佐藤 実議員

- 1.東日本大震災から一年の総括と今後の取り組みについて
- 2.伊達市がめざす教育について

### 安藤 喜昭 議員

- 1.伊達市復興計画(素案)について
- 2.活動拠点としての地区公民館について
- 3.国土調査について

### **佐々木英章 議員**

- 1.伊達市復興計画(素案)について
- 2.地域福祉計画策定について

### ■小野 誠滋 議員

1.福島原発事故による現時点の市長の考えについて

- 2.TTP(環太平洋連携協定)の市長の考えについて 3.除染取組について
- ■八巻 善一 議員
  - 1.伊達市立中学校における武道、ダンスの必修化について
  - 2.地域自治組織から地域交流センター構想について
  - 3.梁川小学校建設は高台に

### ■3月16日登壇予定

### 中村 正明 議員

- 1.万が一への備えについて
- 2 事業、施策の進め方について

### ■丹治千代子 議員

- 1.市民の健康・特に子どもと妊婦の健康について
- 2.市職員の適正配置について
- 3.伊達市の男女共同参画について

### 菅野 喜明 議員

- 1.平成24年4月からの一般食品の暫定基準値1kgあたり100ベクレルという現実に向き合った農業政策 (米、桃、あんぽ柿など)について
- 2.健幸都市モデル地区事業の経過と今後の進め方について
- 3.特定避難勧奨地点の経過、避難と補償、除染、仮置き場、健康管理、地域復興計画について

### ■高橋 一由 議員

- 1.震災・原発事故から1年目の総括について
- 2.屋内遊技場等、放射線から市民を守る諸施策について
- 3.長期化対策と「まちづくり」について

### ■大和田俊一郎 議員

1.伊達市除染計画について

### 松本 善平 議員

- 1.果樹類の放射性物質汚染の実態と除染対策について
- 2.梁川希望の森公園について

### ■3月19日登壇予定

### ■半澤 隆 議員

- 1.東日本大震災及び原発事故にともなう放射能汚染被害額の実態把握について
- 2.小学校児童数減少にともなう学校運営について
- 3.市職員の住民基本台帳等のデータベースの利活用について

平成24年第1回定例会一般質問通告者は19名で3月14日の質問者は6名、しかし14日夜半に市長緊急入院のため、翌15日全員協議会にて15日以降の一般質問通告者の質問は中止となりました。(質問予定議員は次のとおり)佐々木彰、佐藤実、安藤喜昭、佐々木英章、小野誠滋、八巻善一、中村正明、丹治千代子、菅野喜明、高橋一由、大和田俊一郎、松本善平、半澤隆以上13名でした。

## 一農産物 ・観光等の「風評被害」対策は



有の資源と財産として「風評被 の農産物又は、商工業等産業を固 害」の払拭についての対策を伺い 境と文化・歴史遺産・四季 本市の風光明媚な自然環

> ニタリング調査を行い、食品の新 目は流通させない体制を整備の 基準値100ベクレルを超えた品 消費者にも発信をいたしま 係については、徹底したモ 基幹産業である農産物関

まいります。 復興キャンペーンに積極的に参加 関係機関と連携を密にして広域な 転換をするべく事業に取り組んで しながらマイナスイメージからの 観光資源対策は県・国等の

### 方を問う 「健幸都市推進事業」の進め

と併せ、 進め方の見直しの声があるが除染 明会で計画イメージ図に十分な住 田・白根地区を計画選定されまし 民コンセンサスが得られず事業の たが、掛田地区に於いては住民説 区形成計画事業」として掛 進め方を伺います。 「歩きたくなるモデル地

染処理も進めてまいります。 り、住民の要望・意見を尊重して 事業の再検討を行うとともに、 方通行は目的ではなく手段であ の声が大であり、提案した 放射能汚染処理が最優先 除

# 梁川小学校建設について



申されております。しかし、有志 試験場跡地が候補の一つとして答 は、検討委員会により蚕種 梁川小学校の移転改築

> していると思うが市の考えを問い 活性化又、治安面等、総合的に適

2排水機場による内水の排除又排 水ポンプ設置等によって実施して るものと、考えております。 しています。更に伝樋川の改修は 二倍の川幅で内水対策が強化され おり、又水防団の内水排除も実施 川排水機場と湛水防除、 内水対策については伝桶

# の対応を問う 亜炭廃坑による陥没と沈下

る声があります。疲弊した街中の の人達から水害の危険性を心配す

> 早急な対策への考え方は。 に重大な損傷が懸念されますので どの突然被害が発生し、生活道路、 日の大地震によって陥没や沈下な 畑等であります。生命財産 に、亜炭採掘後が三月十 梁川町大関字鹿ノ子地区

であります。 に対応するように要請したところ 対し行う、又特に特定鉱害復旧制 どの要請を総務省、国土交通省に 旧工事に対する助成制度の創設な 旧に対する負担軽減、それから復 度の公害復旧資金を拡充し、 部の名前で、宅地災害の復 東日本大震災災害対策本

### 3月定例会

ました。 初予算25件、その他1件、決算認定2件の計 件、条例の一部改正12件、平成23年度補正予 決処分の報告2件、人事5件、条例制定2 会に付託して審査の後、本会議で採決した結 64件でした。これらの案件は所管の常任委員 算15件、平成24年度一般会計及び特別会計当 ました。市長から提案ありました案件は、専 発議による意見書3件が原案のとおり可決し 平成24年第1回定例会は3月8日招集され 原案とおり可決しました。ほかに、議員

### 条 例

伊達市復興きずな基金条例

新たな基金設置の条例を制定しました。 を活用し、市の復興に係る事業経費に充当するため、 復興きずな基金は、福島県市町村復興支援交付金

### 伊達市暴力団排除条例

を確保するため新たに条例を制定しました。 暴力団の排除を推進し、市民の安全と平穏な生活

# )伊達市税条例の一部を改正する条例

改正しました。 復興に関し地方公共団体が実施する防災のための施 法の一部を改正する法律並びに東日本大震災からの する法律等が公布されたことに伴い、条例の一部を 策に必要な財源の確保に係る地方税の臨時特例に関 地方税法及び地方法人特別税等に関する暫定措置

# )伊達市防災会議条例の一部を改正する条例

部を改正しました。 水防法の一部が改正されたことに伴い、 条例の

# |除染・WBC検査 ・水稲作付け制限を問う



すか。 確保をどの様に進めるので 除染の促進や仮置き場の

院に配置します。

は八月ごろ二台購入し、二つの病

A シーベルトでした。WBC

一番高かったのは二ミリ

す。仮置き場の件では説明会を開 活圏は二年で除染を進めま エリアを三つに分け、 生

> 頃ですか。どこに委託しますか。 伺います。WBC購入時期はいつ 倍から十倍の借地料を払います。 きます。仮置き場には小作料の五 カウンター)の検査結果を WBC(ホールボディー

すか。作付け可能な所の全袋検査 民間でなく公的な所で行うべ 損害賠償は幾らになるので 水稲の作付け制限による

> 験栽培についても伺います。 けでなく、ロータリー耕では難し きです。水田の除染では反転耕だ る土壌調査の状況を伺います。 いのですか。市で独自に進めてい

中です。 市ではもっと大規模な面積を交渉 培は一農家一箇所で、三十平方メ みです。水田の除染では出来るだ ていません。全袋検査の詳細な考 ートルと国からいわれましたが、 けの深耕を進めています。 試験栽 土壌調査は千件の調査になる見込 国から示されていません。 言っていますが金額は示し 国は損害賠償をするとは

# 一歩行者に優しい道路整備事業につい

伺います。

の指導体制については、学校でも ていくこととなりました。通学路 の時間の部分については改善をし り、会議をいたしまして、 路等についてもいろいろと今後交 を組むという事になりました。道 する。伊達警察署についても体制 体制を強化する、PTAでも協力 いだろうとのことで、今協議が進 められているところです。 通規制等を考慮しなくてはならな 信号機

菊地

邦夫 議員

の取り組みについて **高齢者が安心する街づくり** 人暮らし高齢者24時間

取っているか伺います。

すが、早々関係者が集ま

見守ネットワークについて

お質しの通学路の課題で

安全確保についてどの様な対策を

開校しました。通学道路の

三月一日に保原小学校が

図ってまいります。 を結び、ネットワークの充実を らせる街づくりを目指して今後も す。問題の早期発見と安心して暮 北支部保原方部会の二事業所で 当初参加いただいた企業は、ヤマ 協定を締結し、高齢者見守りネッ しまして、 本年一月に民間企業と 護と支援を行うことを目的といた 場合に連絡をいただき、迅速な保 賛同いただける事業所団体と協定 ト運輸㈱と紐福島LPガス協会県 トワークの構築をいたしました。 活において異変を察知した 市では、高齢者の日常生

伊達市消防団設置等に関する条例の一部を改正す

しました。 ラッパ隊組織体制確立による、条例の一部を改正

を改定しました。 伊達市介護保険条例の一部を改正する条例 開業医の負担軽減及び第1号被保険者保険料の額

)伊達市放課後児童クラブ条例の一部を改正する

変更をしました。 児童福祉法の一部改正及び児童クラブの所在地

進を図るための関係法律の整備に関する法律の制定 )伊達市営住宅等条例の一部を改正する条例 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推

に伴い、条例の一部を改正しました。 たことに伴い改正しました。 伊達市下水道条例の一部を改正する条例 ト水道法施行令の一部を改正する政令が施行され

伊達市伊達情報ネットワーク複合施設館条例の 部を改正する条例

いて定めました。 奨学資金の貸与額の変更について改正を行いまし )伊達市奨学資金貸与条例の一部を改正する条例 図書館会議の委員の任命基準及び会議の開催につ

|伊達市立学校施設使用料条例の一部を改正する

の使用料を追加しました。 保原小学校の改築に伴い、 講堂及びサブアリーナ

達公民館を削除しました。 廃止することとなったことから、公民館施設から伊 伊達市公民館条例の一部を改正する条例 震災に伴い危険となった伊達公民館を取り壊し、

伊達市公民館施設の利用に関する条例の一部を 伊達公民館の廃止に伴い、施設使用料等の項目を 改正する条例

# |食の安全・安心のため検査機関の設置を



の農業復興を考えれば、 ますが、地産地消の推進や伊達市 食の安全はより確保されてきてい 化 新たな食品の規制値により、 作付け制限、 現在、農地の除染や米の 検査体制の強 食の安心

> について伺います。 ど、今後の食の安心への取り組み の設置や安全の認定表示の実施な 国・県と協力して独立し検査機関 への取り組みも重要と考えます。

が大切であると考えます。このた は整備が必要と考えます。 証明するような機関の設置あるい めに食品の非破壊検査と全量検査 体制を整備して、これらの安心を A ては、消費者への情報発信 安心への取り組みにおい

> の実施など、避難者の帰還へ向け 況です。避難者の所在確認や避難 者への情報提供、コンタクトの有 た取り組みについて伺います。 帰還に向けたアンケート調査 0人以上が避難している状 伊達市では現在約100

います。 支援を担当することになるかと思 課に係を設け、 4月から新たに市民生活 避難者への

### 「成年後見制度 の取り組みについ

議員 見人として本人の財産や権利を守 いて伺います。 るものです。今後の取り組みにつ

まいりたいと考えています。 まるものと考えております、 して、 と連携しながら、さらに推進して 委員や地域包括支援センターなど 成年後見制度の必要性は高 知症高齢者の増加に伴いま ひとり暮らし高齢者、 民生

大條

郎

います。 みについて市長の考えを伺 成年後見制度への取り組

ないよう、家族のほか弁護士や司 がないことで不利益を被ることが の協議などをする際に、判断能力

(認知者など) が遺産分割 成年後見制度は、

本人

社会福祉士などが成年後

めていろいろな問題を含んでおり 的な中で財産問題というのは、極 しています。 後見制度というのは重要だと認識 ますので、そういう意味での成年 るんですけれども、やっぱり社会 いうのは難しいところもあ これからの認知症対策と

## 「屋内遊び場」の設置について

す。当局の見解を伺います。 内遊び場の設置が必要と存じま る場所を確保するため、 子供たちが安心して遊べ

とで設置を考えていきます。 時期に屋内遊び場というこ 24年度のできるだけ早い

### |補正予算

# 》平成23年度伊達市一般会計補正予算(第8号)

億6279万1千円としました。 4億3718万9千円を増額し、予算総額345

額7547万1千円、放射能対策費を含む災害対策 6533万9千円、 繰入金 減額1136万5千円、諸収入 増額1億 万2千円、県支出金 増額8億9914万1千円、 費減額 3億2735万5千円、その他市債繰上償 歳出で主なもの、震災に係る災害復旧事業費は減 歳入で主なもの、国庫支出金 市債 減額3億1310万円 減額2億9590

還等増額1億2850万円 平成23年度伊達市国民健康保険特別会計補正予 算 (第4号)

の補正。 援事業繰入金見込額等の増額による一般会計繰入金 が減額となったほか、過去3年間の医療費の高額化 による共同事業交付金の増額及び国保事業安定化支 歳入は、交付額決定により国庫支出金、県支出金

510万8千円 減額及び支出見込額の精査による一般被保険者療養 補正総額 歳出は、一般管理費の予算整理、人件費補正による 増額1656万3千円、予算総額75億 共同事業拠出金等の増額による補正。

平成23年度伊達市後期高齢者医療特別会計補正予 算 (第2号)

繰り入れする額を減額 保険基盤安定負担金の確定により、 一般会計から

補正総額 減額302万8千円

平成23年度伊達市介護保険特別会計補正予算

交付金の確定による減額及び一般会計繰入金の減額 免額の見込額による介護保険料の減額、介護給付費 歳入の補正は、東日本震災による介護保険料の減

歳出の主な補正は、実績見込額精査による保険給

立金の減額補正。 付費等の減額及び介護給付費準備基金積

補正総額 減額11万9千円

平成23年度伊達市梁川簡易水道事業特 別会計補正予算 (第2号)

補助金の減額及び市債の減額等による補 る加入金の減額、事業費精査による国庫 歳入の主な補正は、水道加入者減によ

の減額による補正。 費の減額、建設改良費の減額及び公債費 歳出では、事業費精査による維持管理

補正総額 減額412万8千円

平成23年度伊達市月舘簡易水道事業特

別会計補正予算(第2号)

増額及び市債の減額による補正。 国庫補助金の増額、一般会計繰入金等の 歳入の主な補正は、事業費精査による

費の減額及び公債費の減額による補正。 補正総額 133万2千円 歳出では、事業費精査による建設改良

平成23年度伊達市公共下水道事業特別 会計補正予算(第6号)

等による補正。 会計繰入金の追加、雑入の追加、下水道 額、災害復旧費国庫負担金の減額、一般 事業債の減額及び災害復旧事業債の減額 歳入の主な補正は、下水道使用料の減

減額による補正。 道建設費の減額及び下水道災害復旧費の 歳出では、下水道管理費の減額、下水

補正総額 減額1799万2千円

平成23年度伊達市粟野地区農業集落排 歳入は、財政調整基金利子の追加によ 水処理事業特別会計補正予算(第2号)

財政調整基金積立金の追加に

補正総額

平成23年度伊達市月舘宅地造成事業特 別会計補正予算(第2号) 増額8万7千円

人金の補正。 宅地売払収入の減額に伴う一般会計繰

補正総額 減額25万8千円

平成23年度伊達市梁川財産区特別会計 補正予算(第2号)

補正総額 増額2千円 基金利子額の確定による補正。

平成23年度伊達市白根財産区特別会計 補正予算(第2号)

補正総額 変更なし 基金利子額の確定による財源調整。

平成23年度伊達市富野財産区特別会計 補正予算(第2号)

補正総額 増額4千円 基金利子額の確定による補正。

平成23年度富成財産区特別会計補正予 算 (第2号)

平成23年度伊達市大字掛田財産区特別 補正総額 増額2万9千円 基金利子額の確定による補正。

補正総額 変更なし 基金利子額の確定による財源調整。 会計補正予算 (第2号)

別会計予算

平成23年度伊達市水道事業会計補正予 算 (第3号)

増額による補正。 資本的収入の主な補正は、 収益的収入の主な補正は、 工事負担金 雑収益等の

備費等の減額による補正。 資本的支出の主な補正は、 配水施設整 等の減額による補正。

資本的収入 収益的収入 資本的支出 減額3112万9千円 減額712万8千円 増額1806万8千円

### 

力1千円 平成24年度伊達市一般会計予算 放射能対策事業費 238億9254 前年度比 予算総額 増額218億8757万円 487億8007万円

2万9千円 放射能対策事業以外 248億875

平成24年度伊達市国民健康保険特別会 前年度比 減額20億497万1千円

予算総額 前年度比 減額8374万円 76億1884万5千円

平成24年度伊達市後期高齢者医療特別 会計予算

前年対比 予算総額 増額1401万9千円 6億2458万5千円

平成24年度伊達市梁川簡易水道事業特 平成24年 予算総額 前年度比 度伊達市介護保険特別会計予算 増額2億5876万円 52億9058万1千円

平成24年度伊達市月舘簡易水道事業特 別会計予算 前年度比 予算総額 減額3099万4千円 1億6572万円

平成24年度伊達市公共下水道事業特別 予算総額 増額830万7千円 1億9516万5千円

平成24年度伊達市粟野地区農業集落排 水処理事業特別会計予算 増額5088万4千円 12億2482万2千円

平成24年度伊達市工業団地特別会計予算 前年度比 減額26万2千円

予算総額

1426万6千円

平成24年度伊達市月舘宅地造成事業特 前年度比 予算総額 増額3千円 611万円

平成24年度伊達市各財産区特別会 前年度比 予算総額 予算総額 1140万2千円 別会計予算 (14財産区) 増額25万4千円 1256万9千円

平成24年度伊達市水道事業会計予算 前年度比 増額923万3千円 予算総額 資本的支出7億4499万1千円) (収益的支出)4億5624万9千円 22億124万円

伊達市固定資産評価審査委員会委員の 選任につき議会の同意を求めることに

井壽さん(梁川町)、羽賀芳一さん(伊 達町)を選任することに同意しました。 了に伴い、石川金吾さん(保原町)、 人権擁護委員候補者の推薦につき議会 固定資産評価審査委員会委員の任期満

にあたり、馬場誠さん(月舘町)を適任 大臣に人権擁護委員の候補者を推薦する の意見を求めることについて 人権擁護委員の任期満了に伴い、法務

田康一さんを任命することに同意しまし であるとして、推薦しました。 伊達市教育委員会委員の任命につき議 教育委員会委員の任期満了に伴い、大 会の同意を求めることについて

### その他

所要の改正をしました。 4月1日から10月1日に変更するため、 2年交替の指定金融機関の交替時期を 伊達市指定金融機関の指定について

決

算

平成23年度伊達市病院事業会計決算認

定について

平成23年度伊達市訪問看護事業会計決

算認定について

3、除染に伴い生じた廃棄物を保管する の措置を講じるとともに、対象事業に べての地域が含まれるようにするため え、交付金の対象地域に福島県内の全 子力災害という特殊事情を十分踏ま 必要な法制上の措置を講じること。 とを明文化するとともに、施設整備に は、当該施設を最終処分場としないこ ための中間貯蔵施設の設置にあたって 復興交付金の活用にあたっては、原

> 福島県最低賃金の引き上げと早期発効 柔軟に活用できる旨、明記すること。

福祉等にわたる措置を総合的に講じる 健康被害が将来発生した場合、医療や

明記すること。

### を求める意見書

2、一般労働者の賃金引上げが4月であ 引き上げを図ること。 問を早期に行い、発効日を早めるこ ることから、福島県最低賃金の改定諮 話」における政労使合意内容に沿った

福島県の最低賃金を「雇用戦略対

防災対策など住民の安心・安全を支え

# る行政サービスの体制・機能の維持を

を出すこと。

# ついてはハード・ソフト両面にわたり

### 陳 情

N 113		
採決の結果	陳 情 件 名	陳情者
採択	防災対策など住民の安心・ 安全を支える行政サービス の体制・機能の充実を求め る陳情書	国土交通労働組合東北地方協議会 議長 後藤明広
趣旨採択	特定避難勧奨地点地区、伊達市霊山町上小国中島方部会の宅地除染にともなう仮置き場設置等についての陳情書	伊達市霊山町 上小国中島方部会 会長 菅野喜問 ほか2副会長
採択	「福島復興再生特別措置法 案」の拡充及び早期成立を 求める陳情書	伊達市保原町 大竹進二

### 求める意見書

2、国土交通省各出先機関をはじめ、 1、防災対策など住民の安心・安全を確 ては、拙速に結論を出すことを避け、 ること。 独立行政法人の体制・機能の維持を図 保するために、必要な国の出先機関・ 村を含めて十分な議論を経た後に結論 どの情報を事前に開示し、全国の市町 ト、財源問題、広域的危機管理対応な 国民生活に対するメリット・デメリッ の出先機関の廃止又は地方移譲につい

### みなさんからの請願・ 陳情

| 議員発議

会計も認定するものとしました。

終了し、決算が認定に付され、いずれの

平成23年9月をもって両事業会計とも

**| 村関係機関等に提出しました。** 

及び早期成立を求める意見書

「福島復興再生特別措置法案」の拡充

3月定例会で可決した次の意見書を政

3月定例会で受理した請願8件、陳情3件でした。所管の委員 会に付託して審査し、委員長が本会議に審査結果を報告、採決の 結果は以下のとおりです。

2、放射線被ばくに起因すると思われる

置について明記すること。

費無料化について、永続的に取り組

福島県が取り組む18歳以下の医療

めるよう、基金の特例等の必要な措

請	願				
採決の結果		請願件名	請願者		
採	択	伊達市保原町一級河川古川 東側市道西町6号線の道路 舗装整備に関する請願書	伊達市保原町字西町 西町町内会長 安倍幸夫 ほか90名		
不把	采択	「特例水準解消」による公 的年金削減に反対する意見 書の提出を求める請願書	全日本年金者組合伊達支部 支部長 菅野顕光		
採	択	市道棚塚線視距改良につい ての請願書	伊達市梁川町大関字鹿の子 町内会長 小賀坂祐逸 ほか1町内会長		
採	択	市道34151号の整備に関す る請願書	伊達市保原町所沢字大黒内 町内会長 佐藤義信		
採	択	日向前団地全域の除染を実 施することに関する請願書	伊達市霊山町掛田 日向前団地行政区長 菅野光雄		
採	択	特定避難勧奨地点のある地 区の税目等及び医療費の免 除を求める請願書	伊達市霊山町 上小国区民会 会長 菅野康男 ほか1区民会長、2区長1地区住民代表		
採	択	福島県最低賃金の引き上げ と早期発効を求める意見書 提出の請願について	日本労働組合総連合会福島県連合会伊達地区連合会議長 萩原善徳		
不把	采択	子どもたちが水害への不安を持たずに、安心して学ぶことができる梁川小学校建設に関する請願書	伊達市梁川町 萩原征治 ほか17名		

### 議会報告会を開催いたしました



1月28日及び1月29日5 班に分かれ各会場(伊達学 習交流館、梁川農村環境改 善センター、山舟生林業構 造改善センター、富野農業 研修センター、保原中央公 民館、柱沢公民館、富成公 民館、霊山中央公民館、霊

山ふれあいセンター、石戸ふれあいセンター)で開催し ました。さらに2月4日には5班に分かれ、特別避難勧 奨地点を抱える地域にて意見交換を開催し、市民の声を 市への施策に反映すべく議会として市当局に働きかけを しています。今後も市民とともに歩む議会をめざしてい きます。

### の

### 県市議会議長会副会長に吉田議長

平成24年4月12日木曜日、須賀川市岩瀬支所に おいて、第158回福島県市議会議長会総会が開催さ れ、福島県市議会議長会副会長に吉田一政伊達市議 会議長が選出されました。

### 伊達市監査委員に大條議員

### 人事案件

伊達市監査委員の議会同意を求めることについて 伊達市議会議員大條一郎議員の選任に同意しました。

### 3月定例会替否一覧表

議席員	番号	議案等	議案第8号伊達 市税条例の一部 を改正する条例	議案第11号伊達 市介護保険条例 の一部を改正す る条例	議案第35号平成 24年度伊達市一 般会計予算	議案第38号平成 24年度介護保険 特別会計予算	請願第2号「特例水準解消」によるに反対するのでは、 別では、 別では、 別では、 別では、 別では、 別では、 別では、 別	請願第が書と、 等のでは、 またで、 でいて、
		<b>=</b> nn						
1	菅野	喜明	0	0	•	0	•	0
2	佐藤	直毅	0	0	0	0	•	•
3	丹治		0	0	0	0	•	•
4		俊一郎	0	0	0	0	•	•
_ 5	菊地	邦夫	0	0	0	0	•	•
6	佐々れ		0	0	0	0	•	•
7	大橋	良一	0	0	0	0	•	•
8	小野	誠滋	0	0	0	0		•
9	佐藤	実	0	0	0	0		•
10	大條	一郎	0	0	0	0		•
11	菅野與	祖志昭	0	0	0	0	•	•
12	中村	正明	0	0	•	0	•	0
13	安藤	喜昭	0	0	0	0	•	•
14	高橋	一由	0	0	•	0	•	0
15	熊田	昭次	0	0	0	0	•	•
16	清野	公治	0	0	0	0	•	•
17	佐々ス	大英章	•	•	0	•	0	•
18	菅野	富夫	•	•	0	•	0	•
19	原田	建夫	0	0	0	0	•	•
20	半澤	隆	0	0	0	0	•	•
21	滝澤	福吉	0	Ö	Ö	Ö	•	•
22	八巻	善一	0	0	•	0	•	0
23	松本	善善	Ō	Ō	Ö	Ö	•	•
24	佐藤	勲	0	0	0	0	•	•
25	齋藤	和人	0	Ō	Ö	0	•	•
26	吉田	一政	議長は採決に加わ	らない	-	-	-	-
賛成:反対			賛成23:反対2	賛成23:反対2	賛成21:反対4	賛成23:反対2	賛成 2:反対23	賛成4:反対21
	義 決 紀		可決	可決	可決	可決	不採択	不採択

り戻すことの重要性を再確 約130人の入場者が訪 には桜の花が満開の中、 昨年から除染作業が行わ 可決しました。そのうち放 年度一般会計予算として4 認しました。 ボン玉つくりなどを楽しむ はもちろん、屋外でもシャ れミュージアムなどの屋内 う日々が続いていました、 災後の入園者は一桁台とい 投入されます。 増という過去最大の予算を 87億円、前年比81·4% 日も早く震災前の日常を取 算が速やかに執行され、 つつあるこどもの村を見る た。本来の役目を取り戻し 子供たちの姿が久しぶりに となりました。こどもの日 となり4月28日再オープン 射能対策費に238億円が こどもの村に帰ってきまし ことにより、放射能対策予 霊山こどもの村では、 三月定例会において、 一部の施設利用が可能 24

記